



笑顔と共に、春よ来い。

特集

3月13日以降もマスク着用のご協力のお願い

- ★3月13日以降は、政府よりマスク着用は個人判断に委ねるとなりましたが、当院は医療機関ですので、ご来院の際と待合室でお待ち頂く際は、マスク着用（不織布マスクを推奨）をお願い申し上げます。
- ★手洗いやうがい、消毒、換気など、引き続き、基本的な感染対策を徹底しましょう。
- ★発熱や咳、鼻水等の風邪症状がある場合、ご家族や患者様ご自身が濃厚接触者となった場合、当院のご予約をキャンセルして頂き、予約変更のご連絡をお願い致します。

院内イベント報告
歯と花粉症の関係性

ヨリタ歯科クリニックからののお知らせ

★院長からの一言

こんにちは。ヨリタ歯科クリニック院長、寄田です。今年も4月3日から、新人スタッフが入職します。訪問歯科医師1名、衛生士3名、受付兼助手のデンタルコーディネーターが4名の合計8名の方が入職します。今年も多くの新人スタッフが、ヨリタ歯科を選んで頂きとても有難く思います。それ以前にも、中途採用で多くのスタッフが入職して頂いており、早速即戦力として現場で活躍しています。今から彼女達の成長がとても楽しみです。慣れるまで大変だとは思いますが、先輩スタッフによる手厚いサポートがしっかりしているので、きっとヨリタらしいスタッフに成長してくれずハズ。患者の皆様も、新人スタッフの成長を見守って頂けると嬉しいです。何卒ヨロシクお願いします。

（今年もワクワク楽しい）
新人研修が始まる
院長 寄田幸司



🕒 入口オープン時間変更について

2023年2月下旬より午前・午後の診療時間前の医院の入口を開けるオープン時間が変更しました。変更時間は次の通りです。

平日	土曜日
午前9時 → 午前9時15分に変更 午後2時45分 → 午後2時50分に変更	午前9時 → 午前9時15分に変更 午後2時15分 → 午後2時20分に変更

いつも15分以上早くご来院頂く患者様には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。尚、診療時間は通常通りでございます。



キッズルームのご利用について

新型コロナウイルスを含む感染拡大防止のため、引き続き、現在もキッズルームのご利用に制限を設けております。0〜5歳児までのお子様のみ、定員5名迄お預かり致します。（3歳児までを優先）ご利用の際は、必ずご予約下さい。お預かりのルールがございますのでご利用前に必ずご確認ください。ご理解ご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。

▼ご予約受付 072-9666-1128

キッズルームご利用のルール



3月13日以降のマスク着用についてのお願い

日頃より感染対策にご協力賜りまして誠にありがとうございます。

2023年3月13日（月）以降も当院をご利用の際は、医療施設として引き続き

- マスクの着用
- アルコール手指消毒

のご協力をお願い致します。

新型コロナウイルスの感染状況が拡大した場合一時的に、状況に応じた強い感染対策を求める場合がございます。

予めご了承下さいませ。

※事情により、マスクの着用が出来ない方はハンカチを口に於ける等、咳エチケットのご協力をお願い致します。



📝 編集後記

3月になり、4月入社の新人スタッフを迎える準備で慌ただしい毎日を送っております。3月下旬になれば河内花園駅前のロータリーの桜の木や、近くの桜並木に花が咲き、ヨリタ歯科クリニックの診療室からお花見が出来るのが、ヨリタ歯科のスタッフのお気に入り。ちょうど新人スタッフが入社する頃は満開になっていることでしょう。患者の皆様も是非ご覧になって下さいね。さて、3月13日マスク着用は個人の判断に委ねるという政府の発表がありました。やはり私は医療機関に働く者として、自分と家族の健康とスタッフの健康を守るためにしばらくは自宅以外はマスク着用を続けようと思います。（感動クリエイター 安田）



ヨリタ歯科クリニックのイベントレポート

バレンタインフェスタを開催しました！

2月14日は、バレンタインデーという2月で毎年恒例イベントとして女性スタッフから、男性スタッフや業者さんへチョコレットを贈らせて頂いています！今年ももちろん、男性スタッフへ感謝の気持ちを込めて、バレンタイン当日の朝礼でチョコレットをお渡ししました！男性陣、嬉しそうですね(笑)



いつもありがとうございます！



めっちゃうれしいです！

そして、今年はずっと趣向を変え男女平等に楽しめる催し物企画による感動クリエーターチーム企画によるバレンタインフェスタを開催！お昼休憩を利用して、チョコレットを中心としたスイーツbuffetを用意しました。院長のご協力によりこれが結構な豪華さになりました。本格的なbuffetになりました。



これにはメンバーの皆も、大興奮！「どうしたんですかこれ！」「食べていいんですか！？」と驚く人も沢山いました！



美味しくいただきました♪

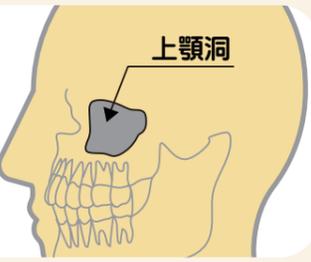


どれも食べようか迷いながら選んでいる笑顔の姿を見て、ほくそ笑む感動クリエーターチームでした。これだけ喜んでくれたので、協力して下さった院長に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、楽しい院内イベントを企画していければと思います。患者様向けイベントも、今年は少しずつ復活する予定ですので、楽しみにお待ち下さいね。



実は関係性があった?! 歯痛と花粉症

この部分は鼻腔とつながっており、その空洞の内側は鼻腔と一続きの鼻粘膜で覆われています。



気温が暖かくなり、花粉症の季節が到来し、鼻炎やくしゃみ・目の痒み・発熱・倦怠感など花粉症に罹患している方はこれらの症状にお悩みかと思えます。花粉症の時期、「上の奥歯が痛い」と来院される方が多く見られます。この症状は、花粉症で鼻炎の症状が出てくる方に多いと言われています。何故なら、鼻粘膜の炎症部分が上の奥歯に近い為に、鼻が痛いのに「上の奥歯が痛い」と勘違いしてしまうからです。下の図をご覧ください。



普段は、鼻で吸った空気が上顎洞で加湿・温度調整されて肺へ入ります。そして鼻炎、花粉で鼻水がでてるのがこの「上顎洞」です。

鼻炎により炎症を起こした上顎洞に痛みが発生し、その場所が上の奥歯の根っこ先端に近いので、「上の奥歯が痛い」と感じることもあるようです。このような場合、もちろん歯を削ることや歯科治療をする必要はありません。鼻炎による歯痛なのか、虫歯による歯痛なのか判断するにはレントゲンを撮る事によってわかります。

痛みは、虫歯によるものと似たような痛みになります。特徴としては「噛むと痛い」「歩くとき歯に響くような感覚」などがあります。しかし虫歯ではないので、「冷たいものがしみる」ことはありません。ただ、花粉のせいだけでなく、歯の問題である可能性もありますので、歯に痛みを感じたら歯科医院で診てもらいましょう。

知りたい! 聞きたい! Dr. の歯科豆知識

『知覚過敏』

こんにちは。ヨリタ歯科クリニックの歯科医師 吉村です。「知覚過敏」には色々な原因がありますが、本日は歯ブラシの仕方に問題があるために知覚過敏になる、というお話をしていこうと思います。みなさんは、歯ブラシはどのように磨いていますか? 正しい磨き方をご存知でしょうか?

ヨリタ歯科クリニックに通って下さっている患者様は、衛生士さんによく指導されていると思いますが、鉛筆を持つように握る持ち方で、毛先が広がらない程度を目安に(約150~200g)優しく磨きます。歯ブラシが開くほど力を入れて磨くクセのある人は、だんだんと歯が削られて、知覚過敏になる恐れがあります。歯の摩擦を最小限にするためには、力任せに磨くのではなく、ゆっくりと時間をかけて軽い力で磨くのがポイントです。知覚過敏の症状が出ると、痛みを避けるためにブラッシングをおろそかにしてしまう可能性が高いです。そうなる前磨き残しが多くなり、むし歯や歯周病も発生するといった悪循環を生むこともありますので、正しい歯磨きを心がけて下さいね。歯磨きの仕方を詳しく知りたい方は、是非当院の衛生士さんにお声がけください。



お口のお悩みや、治療で聞きたいことがありましたらいつでもご相談下さいね!

ヨリタ歯科クリニック 歯科医師 吉村 仁美